

# 日吉台新聞

発行 日吉台まちづくり協議会  
発行責任者 林 聖太郎  
編集責任者 野々口義信

## 市へ無償譲渡提案

### 学区所有不動産

#### 10月18日臨時総会を招集

日吉台学区自治連合会(濱崎博会長)は10月18日午前10時、日吉台市民センター大会議室で、臨時総会を開催する。総会では、所有不動産の大津市への無償譲渡案を議案として提案、不動産譲渡の是非について住民の判断をおおぐことにした。

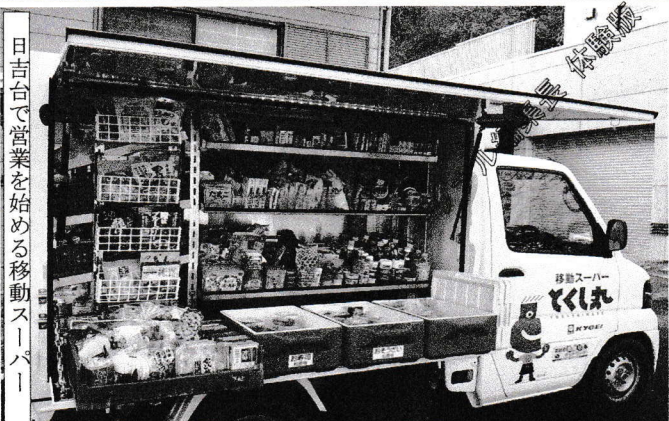
自治連が所有する不動産は、ほとんどが汚水処理場として使われていた用地3筆計2,630平方メートル。団地開発会社の日本地所から学区自治連に無償譲渡され現在は、消防団日吉台分団詰

## 日吉台で、新路線運行

日吉台地区を運行する江若交通は9月、同地区を新たに循環する新路線「日吉台掘場循環線」の運行を始めた。

新路線は、大津市苗圃、堀場製作所の新生産、開発拠点施設完成に伴うもの。比叡山坂本駅―日吉台―日吉台掘場―比叡山坂本駅―市民センター―前―古墳

前―堀場製作所正門前―木ノ岡団地前―来迎寺カネカ前―比叡辻―比叡山坂本駅―金曜日の平日、午前9時から午後3時まで1時間1本のダイヤで運行させる。江若交通では、新路線のバスが走っても従来の日吉台線の路線への影響はない。としている。



## 買い物難民に朗報

足が不自由でなかなか出かけられない、など買い物の悩みが年々増えている日吉台に、地元のスーパーストアが10月、軽四輪車に食料品や日用品を満載した「とくし丸」と名づけた移動スーパーを巡回させる。運行は週2回、3日に一度巡回、運営するスーパー側は「住民のお年寄りらと直接顔を合わせるのでお年寄りの見守り役も果たせる」と意気込んでいる。

「とくし丸」を走らせるのは、大津市坂本7のスーパー「サンライズ」。運行する軽四輪車の荷台には冷蔵庫も設置されているので新鮮な鮮魚類、生鮮食品、野菜類、惣菜ほかかさ張るトイレットペーパー、ティッシュなど日用品約400品目1000点を積載、商品価格は、おおむね店頭価格の10円増しとなるという。

「とくし丸」の名は社会貢献を目指す「篤志家」から名づけられた。サンライズでは「安全、安心で鮮度の良い商品を提供、昔ながらの御用聞きを目指したい」と話している。

### 週2回 移動スーパー巡回

## 街の見守りへ威力

### 防犯カメラ2台設置



防犯カメラが設置される日吉台診療所前交差点

日吉台学区自治連が県警に申請していた「地域安全カメラ」2台の設置が認められた。同日自治連では、6台の設置を申請、うち2台の設置が認められた。自主防犯推進会と協議し、日吉台団地の玄関口にあたる日吉台診療所前交差点、日吉台団地入口(井内医院前)交差点2か所の設置を決め、契約条項、運用規則を決め、設置する。

## 会と催し

◆第14会生涯学習フェスティバル 9月23日10時―15時、皇子が丘公園体育館。入場無料。雨天決行。手旗信号教室、クイズつきダンボール迷路、吹奏楽楽器体験、茶殻入りホットケーキ試食、おもしろ科学工作など楽しいイベントが盛りだくさん。問い合わせは市生涯学習課(528・2635)。

◆おでかけサロン「大文字山ハイキング」 9月29日9時半、JR比叡山坂本駅集合。参加費700円、当日徴収。比叡山坂本駅―山科駅―毘沙門堂―大文字

◆2015おと健康フェスティバル 10月18日10時―15時、明日都浜大津。健康ウォーク、セインカミュのヘルシートーク、健康スタンプラリー、健康相談、健康体験など。無料。問い合わせは保健所健康推進課(528・2747)。

◆ぐつと大津! まちなかこだわりウォーキング 10月17日9時半、JR膳所駅集合。膳所駅からなぎさ公園、近江大橋、瀬田唐橋などを巡り石山駅までの約9kmの健脚コース。先着5人、参加費4000円(昼食代、保険料含む)。申し込みはびわ湖大津観光協会(528・2772)。

山頂(昼食)―大文字火床―銀閣寺―哲学の道―南禅寺―蹴上―地下鉄―山科駅―比叡山坂本駅。徒歩約30分。弁当、雨具、敷物などを持参。問い合わせは葛原さん(579・5660)。

◆いじめ防止サミット・大津 10月3日13時半、生涯学習センター。先着400人、無料。横山巖弁護士による基調講演「いじめと向き合う意識改革」。

「パネルディスカッション」子どもにやさしいまちづくり各自自治体の取り組みから。コーディネーターは原清治・佛教大教授。問い合わせは市いじめ対策推進室(528・2826)。